



2.7 地方及び地域政府（LRG）/自治体部門

概要報告の目的：同部門における SC24 以降の主な展開とアクションについて報告し、今後の PSI LRG の展開、優先課題、アクションについて加盟組合に情報を提供する。

関連：[PSI グローバル LRG/自治体労働者ネットワーク憲章](#)、[PSI 公平な都市に向かた 10 のポイントと包摂的なニュー・アーバン・アジェンダ](#)、[PSI 行動プログラム（POA）2017-2022](#)、[PSI グローバル LRG ネットワーク 2022～2027 年行動計画とその概要](#)

背景：PSI は、LRG/自治体部門の一貫性ある世界的なアイデンティティ、知名度、強みの構築に取り組んでいる。目的は世界各地の LRG/自治体部門の加盟組合が特定、共有した課題に取り組み、関連するグローバル政策に影響を与え、LRG/自治体部門の使用者と対話し、LRG/自治体部門に関する具体的な研究やアドボカシーを展開することにある。PSI は LRG/自治体労働組合の地域および世界の組合ネットワークを支援し、関連する国際機関や賛同団体との対話を進める。PSI はまた、課題を共有し、共通の優先課題に取り組み、能力を養成し、共同のアクションを可能にするために、LRG/自治体労働者を代表する全 PSI 加盟組合の地域横断的な政策フォーラムとして、年に 2 回 PSI グローバル LRG/自治体ネットワークをオンラインで開催している。

討議：

1. 世界的な LRG/自治体部門の構築と政策策定

2022 年 4 月 4 日と 5 日、[LRG グローバルネットワーク \(#1\) 2022](#) が開催された。できる限り多くの人が参加できるよう、異なるタイムゾーンにて、2 つの同一のバーチャルセッションを行った。ネットワークは、共通の優先課題に関する加盟組合のアクションと、LRG 部門における PSI 書記局、地域、小地域の取り組みの政策ロードマップである [2022～2027 年の行動計画](#) を採択した。これは、[PSI 行動プログラム 2023-2028](#) にも役立つものとなる。

2022 年 5 月 12 日、PSI は [「地方公共サービスへの資金確保」作業部会 \(#1\)](#) を開催した。作業部会は、LRG の公的資金調達手段として「自治体・地域の公共銀行」「社会的価値の公共調達」「コミュニティの富の構築」の 3 つと、これらを LRG 組合がどのように利用できるかを検討した。2022 年 6 月 14 日、PSI は [「再公営化/インソーシング：労働組合の戦略」作業部会 \(#1\)](#) を開催した。この作業部会では、雇用と職場の労働条件を勝ち取るための労働組合戦略として、再公営化/インソーシングをどのように活用できるかを検討した。講演者のビデオ、プレゼンテーション、資料は PSI のイベントページで公開している。

2022 年 8 月 23～25 日、米州地域は [サンパウロ（ブラジル）でラテンアメリカ自治体労働者連合（CONTRAM-PSI）の会合](#) を開いた。会合では世界の LRG 部門の優先課題の多くが地域のニーズに合わせて議論された。

2. グローバル政策に影響を与える



PSIは2022年6月26~30日、ポーランドのカトヴィツェで開催された国連ハビタットの第11回世界都市フォーラム（WUF11）にグローバルユニオンの代表団を率いて参加した。PSI、ITF、BWIは、労働組合と労働者の声をWUF11に届けるため、[労働組合・労働者円卓会議](#)を組織、開催した。グローバルユニオンは当初、プログラムから外されていたが、直ちに国連ハビタットにスペースの確保を再要求し、円卓会議の再開を実現させた。また、この機会を利用して、国連ハビタット職員、C40、OECD、都市同盟、英連邦地方政府フォーラム、世界都市キャンペーンの代表者とも対話した。

PSIは、インダストリオール（プラスチックの生産）、IUF（プラスチックの使用）、WIEGO（非公式廃棄物処理労働者）と共に[プラスチック汚染に関して法的拘束力を有する国際法律文書を作成する UNEP 政府間交渉委員会](#)のITUC顧問グループに加わった。PSIはこれまで[ITUC声明](#)に大きく貢献しており、2022年11月28日から12月2日にウルグアイのプンタ・デル・エステで開催される[第1回政府間交渉委員会（INC1）](#)に代表を送る計画である。

3. LRG 部門における的な社会対話

2022年5月17~21日、PSIアフリカ地域の代表団がケニアのキスムを訪れ、[アフリカ地方自治体サミット9でアフリカの（LRG）サービス労働者と労働組合の声を届けた](#)。アフリカ地方自治体は、UCLGアフリカが3年ごとに開催するアフリカ全域の地方・地域当局の会合で、PSIは2021年に[対話と協力のための覚書](#)に署名している。この対話から派生して、PSIは「アフリカの都市におけるディーセント・ワークと質の高い地方・地域公共サービスへの公平なアクセスあ：建設的な社会対話の変革力」と題する公開パネルを開催し、主導するよう依頼を受けた。サミットでは、労働関連の議論はこれだけだった。PSIアフリカ代表は、すでに[2018年にマラケシュで開催されたアフリカ地方自治体サミット8に参加したことがあるが、そのときは専用のスペースはなかった](#)。

WUF11に先立つ2022年7月26日、PSIは初めて、[世界地方・地域政府協議会（グローバル LRG タスクフォース）に招待され、演説を行った](#)。PSIは、今後5年間のUCLGの政治プログラムに貢献する都市連盟主導の「ケアリング・システム」について、UCLG政策文書の協議に積極的に貢献している。PSIは、2022年10月10日~14日に韓国の大田広域市で開催されるUCLG世界会議に参加する予定である。2022年8月24日、UCLGの代表が[ラテンアメリカ自治体労働者連合（CONTRAM-PSI）](#)に招待され、ラテンアメリカの自治体ネットワークについてプレゼンテーションを行った。その結果、CONTRAM-PSIは、[UCLG ラテンアメリカ支部（FLACMA）](#)と[イベロアメリカ首都連合（UCCI）](#)に接触して、地域LRG社会対話の開始を働きかけることを決議した。

4. 再公営化

WUF11閉会時に発表された「[世界都市報告2022](#)」では、再公営化への言及が提言を含めて15か所あり、初めて再公営化を実現可能な政策として認めている。また、再公営化の推進における労働組合の役割についても触れている。再公営化は、グローバル



LRG タスクフォースのコンセプトノートでも積極的に言及されている。これは過去数年にわたって再公営化を支持するアドボカシーと対話を図ってきた PSI にとって画期的である。この絶好の機会のフォローアップとして、2022年11月3、4日、PSIはグラスゴー大学、加盟組合、ゲストとともに、唯一の世界的な脱民営化データベースであるパブリック・フェューチャーズ（Public Futures）の段階的取り組みをいかに高め、促進、強化するかについて戦略的討議を呼びかけている。

2022年8月31日、PSIはオーストラリア首都特別地域（ACT）政府（キャンベラ）によるインソーシングの枠組み案に関し、世界規模のライブコンサルティングを開催した。この枠組みは、ACTの公的機関が公共サービスを脱民営化/再公営化/インソーシングする際の標準的な指針を提供し、サービスを内部に取り戻すことを狙う。この構想は、PSIとオーストラリアの公共サービス労組が実施した2017年の「人民による民営化調査」で数十年にわたる民営化の被害が明らかにされ、継続的な組合運動を行わってきたことが土台にある。この活動は、オーストラリアのPSI加盟組合である自治体・公共部門組合（CPSU）の要請がきっかけで、PSI本部とアジア太平洋地域が調整にあたった。英国、ニュージーランド、オーストラリア、アイルランド、オランダ、韓国の加盟組合と、ACT労使関係・職場安全担当大臣のミック・ジェントルマン氏率いるACT政府代表団を含む約25名がこれに参加した。

5. プロジェクト

PSIとEPSUは、公共サービスのインソーシング/再公営化に関する労働組合研修を実施する18か月間のプロジェクトに、欧州委員会から多額の資金を確保した。このプロジェクトは2022年10月から2024年1月にかけて実施され、PSIのガイド「公共サービスを内部に取り戻す」に基づき、加盟組合向けのオンライントレーニングコースを開発する。コースの最終版はいくつかのEU言語に翻訳されるが、EPSUとPSIはさらにEU以外の言語についても資金確保を検討する。その第一歩として、労働分野の適切な指導者とオンライントレーニングのウェブデザイナーを見つけるために、2022年9月5日、EPSU-PSI共同の公募が発表された。研修事業者の活動を監視・評価するプロジェクト運営グループへの貢献に関心のあるPSI加盟組合は、PSILRG担当オフィサー（daria.cibrario@world-psi.org）までご連絡をお願いしたい（ccにEPSUのリチャード・ポンド（Richard Pond）rpond@epsu.orgを含めること）。現在、組合開発担当の監督のもと、ラテンアメリカ（全体）、ジンバブエ、ネパール、タンザニアでさまざまなLRGプロジェクトが進行中である。

6. LRGのコミュニケーション

PSIは、昨年の地方・地域政府ネットワークシリーズ2021（LRGNEXT2021）の全資料と成果を、利用可能なすべての言語でまとめた。また、LRGの業務に携わる労働者の肖像を集めたギャラリーをはじめ、LRGNEXT2021のスピーカーによる介入や、さまざまなテーマに関する加盟LRG組合のキャンペーンビデオを盛り込んだビデオギャラリーもまとめた。加盟組合、PSIスタッフおよび地域は、以下のリンクからこれらの資料



に簡単にアクセスすることができる。ぜひ、政策ガイダンス、教育、プロジェクト、アドボカシーでこれらを利用し、普及させてほしい。

- **PSI LRGNext2021 政策概要全 10 テーマ :** <https://psishort.link/LRBriefs>
- **PSI LRG のビデオのプレイリスト :** <https://psishort.link/LRGVideos>
- **PSI LRG 労働者の肖像と仕事のギャラリー :** <https://psishort.link/LRGPortraits>
- **PSI のグローバル LRG ネットワーク行動計画 2022-2027 とその概要**

7. 調査および出版

UNISON が支援する 「グローバルサウスの地方自治体による社会的責任に基づく公共調達」（SRPP） の優れた事例と機会を特定し構築するためのスコーピング調査が進められており、初稿レビューが行われている。UCLG/メトロポリス/LSE シティーズは、PSI と加盟組合が直接貢献した「危機モードでの地方公共サービス：異例の時代にガバナンスモデルを適応させる」（2022 年）の スペイン語版 と フランス語版 を発行した。

予算面：承認された 2022 度予算のとおり

次のステップ：2022 年に向けて、PSI は 2022～2027 年行動計画に沿った 作業プログラム を作成し、以下の世界的なイベントと活動を盛り込んだ。地域の活動と横断的な活動は部門別計画を包含する。

LRG ワークショップと活動

- **2022 年 9 月 28 日** — LRG 部門における労働安全衛生（OSH）、中央ヨーロッパ時間午後 1 時～4 時（日本時間午後 8 時～11 時）、バーチャルセッション [2022 年 9 月 14 日から開催日が変更になった]。このワークショップは、公共部門の中でも最も危険な職種である地方政府の公共サービスに対し、PSI の OSH ガイダンス策定に寄与するもので、延期された地方公共サービスへの資金確保に関するワークショップ (#2) に代わるものとなる。
- **2022 年 10 月 28 日**、LRG グローバルネットワーク (#2) — バーチャルセッション 1 回、中央ヨーロッパ時間午後 1 時～5 時 30 分（日本時間午後 8 時～0 時 30 分） [2022 年 10 月 19 日から開催日が変更になった]。
- **2022 年 11 月 3、4 日** — パブリック・フェューチャーズ、PSI 本部（ハイブリッド）。グラスゴー大学、加盟組合、ゲストとの PSI 戦略討議。

LRG 部門関連のグローバルイベント

- **2022 年 10 月 10 日～14 日** – UCLG 世界会議 – 大田広域市（韓国）
- **2022 年 10 月 19～21 日** – C40 世界市長サミット – ブエノスアイレス（アルゼンチン）
- **2022 年 11 月 28 日～12 月 4 日** – 「公共の力と未来」会議 – サンチャゴ（チリ） – LRG 部門はここで廃棄物処理労働者に関するセッションを開催。
- **2022 年 11 月 28 日～12 月 2 日** – プラスチック汚染に関して法的拘束力を有する国際法律文書を作成する UNEP 政府間交渉委員会の第 1 回会合（INC1）、プンタ・デル・エステ（ウルグアイ）。



EBに対し以下を勧告する。

1. 本報告に留意し、それに従って行動する。

関連文書：

- PSI LRGNext2021 政策概要全 10 テーマ：<https://psishort.link/LRGBriefs>
- PSI LRG ネットワーク 2022～2027 年行動計画（[英語](#) | [フランス語](#) | [スペイン語](#) | [ドイツ語](#) | [日本語](#) | [スウェーデン語](#) | [アラビア語](#) – 1 ページの要約版：[英語](#) | [フランス語](#) | [スペイン語](#) | [ドイツ語](#) | [日本語](#) | [スウェーデン語](#) | [アラビア語](#)）
- PSI LRG のビデオのプレイリスト：<https://psishort.link/LRGVideos>
- PSI LRG 労働者の肖像と職業を描いたギャラリー：<https://psishort.link/LRGPortraits>
- PSI と UCLG アフリカとの覚書（MOU）（2021 年） [英語](#) | [フランス語](#) | [アラビア語](#)
- UCLG/メトロポリス/LSE シティーズ – 危機モードでの地方公共サービス：異例の時代にガバナンスマネジメントを適応させる（2022 年）（[英語](#)、[フランス語](#)、[スペイン語](#)）
「プラスチック容器に関する情報交換・活動のためのフォーラムの開催」に関する労働者・労働組合主要グループの提出文書。